

ビーバー、カワウソやカワセミ との良好な関係

新船舶昇降機の建設は景観に影響を与えませんが、このプロジェクトで典型的な方法により環境面が考慮されます。ベルリンの水路新設所のプランナーは、建設現場およびその周囲で自然環境保全対策を20以上行っている専門家と共に、自然への干渉の緩和を目的とする提携を結びました。ハヴェル・オーデル水路の北部と南部は、植林を通じて自然の混交林が発生することにより、既存の生息地が保護され、岸の斜面が緑化されて障壁を取り除きます。これは特に既存のビーバーやカワウソにとっては喜ばしいことです。これらの代償措置、並びに種を保護するための行動は、起工式の前に既に開始し、建設活動と並行して継続されます。



好奇心を掻き立てる顧客サービス

ブランデンブルグの住民とそのゲストは、新船舶昇降機の発展と成長に強い関心を持っています。建設中に観光客数は年間30万人を見込んでいます。新しい情報をすべて提供するため、2009年春に南部にて船舶昇降機新旧の両方に情報センターをオープンさせました。



ここでは観光客が新船舶昇降機のモデルを参照できるだけでなく、情報やパンフレットを読んだり、持ち帰ったりすることもできます。

新船舶昇降機の建設現場の見学を希望される場合、旧船舶昇降機へ訪れることを推奨します。必要に応じて知識豊富なガイドを付けてみるのもよいでしょう。追加情報もしくは最新情報については www.wna-berlin.de をご覧ください。

出版元

ベルリン連邦水路建設所の水路および船舶運航管理
Mehringdamm 129
10965 ベルリン
電話： 030 6 95 80-0
ファクシミリ： 030 6 95 80-405
Eメール： wna-berlin@wsv.bund.de
ウェブサイト： www.wna-berlin.de

文責

ヘンリエッテ・ウルバン

企画

ベルベル・ヘルウィッヒ、www.be-plus.de

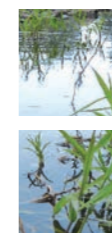
画像クレジット

船舶昇降機連邦水路コンピューターアニメーション、
Karlsruhe (3)、WNA Berlin (3)、© gallas, Otto
Durst, Petra Kohlstädt – Fotolia.com (3)

発行

2014年1月

このパンフレットは、連邦の水路および船舶運航管理の広報活動の一環として無料で公開されています。これを選挙の宣伝に使用する事はできません。



ニーダーフィノウ新船舶昇降機



Operationelles Programm Verkehr EFRE Bund 2007-2013



EUROPÄISCHE UNION
Investition in Ihre Zukunft
Europäischer Fonds für
regionale Entwicklung



Bundesministerium
für Verkehr, Bau
und Stadtentwicklung

旧船舶昇降機の老朽化

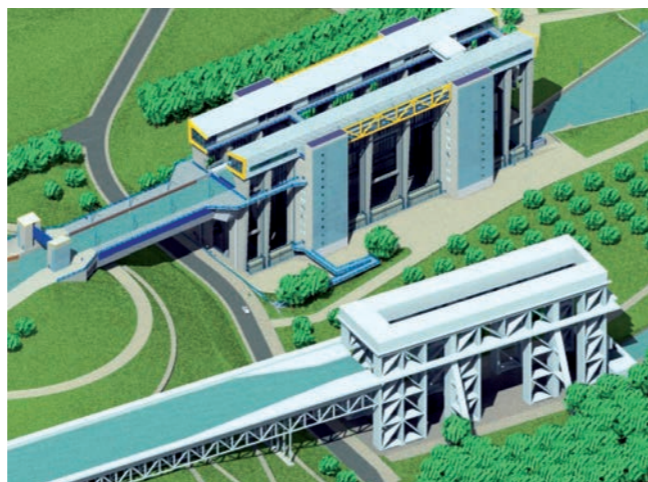


産業記念碑「旧ニーダーフィノウ船舶昇降機」は76年の歳月が経過しているようには見えません。オーデル・ハーフェル運河内の高低差36メートルの高架エレベーターのおかげで年間約20,000隻もの船舶が移動しています。これは尊厳と強さを象徴し、今日のコンピューター世代の尊厳と畏敬にも影響を与えます。

年に国内外から訪れる約15万の観光客はその印象的な大きさと歴史に魅了されます。しかし現貨物船の長さが常に増大し、幅が広がるなかでの要求に対し、「土木工学の歴史的シンボル」ではもはや規模を拡大することはできません。ベルリンとシュチュエチンとバルト海を結ぶハヴェル・オーデルの水路でこのボトルネックを解消するには、新しい船舶昇降機の建設が不可欠です。その後、最大104TEUのコンテナを積載したモダンな大型モーター貨物船は問題なく、バルト海への重量な水路を使用することができるようになるでしょう。

新世代の増加

この「ニーダーフィノウ新船舶昇降機」は近代的、効果的で環境にも良いです。その最高の機能は、正式に脚光を浴びる2009年3月23日の起工式より以前に、数年前からエンジニア、建築家、緑化・景観デザイナーにより微調整されてきました。本船舶昇降機は完成後、欧州水路クラスVのパラメーターを満たし、欧州規格に対応します。



上部外港を含む新船舶昇降機に関する建設契約には2.45億ユーロが見積もられ、十分に投資されています。このため、増加する貨物輸送が経済的で環境に優しい輸送水路を移動するための必要条件が設定されています。この新船舶昇降機は、ハヴェル・オーデル水路沿岸の産業および商業の確立と、地域における新たな雇用創出のための推進力となります。

時流にかなったスタイルによる 実証済みの機能

異なる技術的なバリエーションが、新船舶昇降機の製作側から結論に達するまで綿密にじっくりと検討されました。操作性と安全性に関してはこれまで模範的な概念です。この新しい構造は、カウンターバランスを搭載した垂直リフトとして動作し、当然のことながら最新の制御要素とコンポーネントを備えています。

新たに設けられた水路区間内の旧船舶昇降機と使われなくなった水門の階段の間には、新船舶昇降機があり、これは高さ54メートル、長さ133メートルで黄色の目を引くグレーとブルーを色調としたコンクリートと鋼材からなり、今後数年間の成長が見込まれます。これはかなりの大きさにも関わらず景観にフィットし、旧船舶昇降機、ビジター・インフォメーションセンター、運河橋と上部・下部外港と共に見た目の一体感を形成します。

身近で見るテクニク

非常に特殊な技能により、多くの観光客を惹きつける新船舶昇降機の準備は整っています。エレベーター、階段、遊歩道、小棧橋や棧橋（バリアフリーも）を介して、その内部を探索することができます。高さほぼ50メートルの訪問者用の外周や外部のパイロン間からトラフを直接見渡せる、若しくは3つの棧橋の1つからトラフ室を直接見渡せることで、訪問者は船舶が昇降するプロセスに魅了されるか、ブランデンブルクの田園風景を目のくらむような高さから直接眺める事もできます。自然とテクノロジーのまれな一致 – 常にご家族みんなへ体験を提供。



技術データ*	旧船舶昇降機	新船舶昇降機
寸法		
高さ(地上)	52,00 m	54,55 m
長さ	94,00 m	133,00 m
幅	27,00 m	46,40 m
深さ(トラフ室/浴)	8,00 m	11,00 m
建築材料(運河橋含む)		
鋼(新規:鉄筋)	18.000 t	8.900 t
コンクリートと鉄筋コンクリート	72.000 m ³	65.000 m ³
トラフの使用可能な寸法		
長さ	82,50 m	115,00 m
幅	11,94 m	12,50 m
許可された船舶の幅	9,50 m	11,45 m
移動高さ	4,10 m	5,25 m
水深	2,50 m	4,00 m
船舶の最大積み下ろし深さ	1,90 m	2,80 m
トラフ重量		
トラフの風袋重量(機器含む)	1.600 t	2.785 t
注水済みのトラフ重量	4.290 t	9.800 t
トラフ走行		
吊上げ高さ	36 m	36 m
走行時間	5分	3分
速度	12 cm/s	25 cm/s
水門作動時間 ⁰	20分	16,5分
運河橋		
長さ	157,00 m	65,50 m
幅	28,00 m	21,70 m
深さ	3,90 m	4,00 m

* 厳選された技術の詳細の幾つかについては、www.wna-berlin.deをご覧ください。